

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役業務本部長 秋本 淳
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

ユーザー本位に機能選択が可能な自動抽出装置BA-Xシリーズを開発
2008年春の発売に先駆け、先行予約キャンペーンを実施

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社(以下PSS)は、これまでの設計思想を一新した、ユーザーの使用目的に応じて機能を選択できる、多用途利用が可能な自動抽出装置「BA-Xシリーズ」を開発し、2008年春の発売開始に向け、量産準備を進めています。

「BA-Xシリーズ」の発売により、これまで使用目的・頻度や予算の制約などから手作業を余儀なくされてきた小規模研究機関、発展途上国の研究施設などにおいても抽出作業の自動化が可能になります。密閉式ベロースチップの搭載により、小容量から中・大容量までのサンプル対応が可能です。また、オプションのHEPAフィルター等との組み合わせにより、安全性にも配慮され、バクテリア等の集菌・抽出にも対応可能な装置です。

BA-Xシリーズの特長として次のような点が上げられます。

- (1) 必要な機能だけを装置に搭載することで徹底的にムダを排除しました。標準機である、Type1は、希望小売価格120万円(税別)。これまで手作業で行われてきた小規模な研究室、アジア・アフリカ地域においても、使用目的別に必要な機能を選択することで、DNA/RNA抽出作業工程の自動化が可能になります。
- (2) 装置搭載用に開発されたベロースチップの採用により、小容量サンプル(0.2ml)から中・大容量サンプル(3ml)までの抽出が可能となり、小型でありながら使用範囲が拡大しました。
- (3) バクテリア等の集菌・抽出工程中の感染防止のために、HEPAフィルター・ユニット、UVランプ、カバーなど、多彩なオプションを用意しました。

なお、本製品の販売には大きな期待をしておりますが、今期の当社業績への影響は軽微なものであると考えています。

以 上

Magtration System BA-X製品 概要

装置部分：BA-X

形状:	デスクトップタイプ
分注ユニット:	ペローズチップ、最大3本
検体量:	0.2ml~3ml
取り扱い液量:	0.1~20ml
温度制御:	加熱ブロック1ユニット、40~80
サイズ:	横260mm 奥行き450mm 高さ550mm
重量:	約16.5kg(Type1)

Type1

コストパフォーマンスにすぐれた標準タイプです。そのまま、安全キャビネットに収納することができます。(次ページ写真ご参照)

Type2 = Type1+挟み込み防止用のサイドカバー
汚染不安のないサンプルを取り扱う施設に最適。

Type3 = Type1+滅菌用UVランプ装着、インターロック搭載
複数の研究者が複数のサンプルを扱う施設に最適。

Type4 = Type1+滅菌用UVランプ、感染防止用HEPAフィルター装着、インターロック搭載
実験台上で汚染物質を扱う施設に最適。(次ページ写真ご参照)

抽出プロトコール例(プログラム)

DNA Extraction: 全血(0.2ml、1ml、3ml)からDNAを抽出

RNA Extraction: 組織、細胞からRNAを抽出(サンプル量0.2ml、1ml、3ml)

バクテリア集菌プロトコール例(プログラム)

集菌(サンプル量10ml 1ml)

受注開始日:
2007年12月



Type1
コストパフォーマンスにすぐれた
標準タイプです。
希望小売価格 120万円(税別)



Type4 = Type1 に滅菌用UVランプ、感染
防止用HEPAフィルター・ユニットを
装着、インターロックを搭載したタイプ。
希望小売価格 155万円(税別)

実験台上で、汚染物質を扱う施設に最
適です。